

ふくい街角景気速報

(令和6年4月分)

調査期間 令和6年4月18日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは55.0となり、前月と比べ2.5ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは50.6となり、前月と比べ3.6ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 55.0 (前月比 +2.5)

○家計動向関連では、前月に比べ 6.4 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ 0.7 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○新幹線開業や新しく再開発等々オープンし、人の流れが増加、売上が拡大している。(商店街)

○先月開業した北陸新幹線の効果もあって、市内主要施設の客数が2割ほど増えているなど、市内の観光産業中心に活性化している。(自治体労働政策担当課)

■景気の先行き判断DI 50.6 (前月比 ▲3.6)

○家計動向関連では、前月に比べ 4.5 ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ 2.9 ポイント低下した。

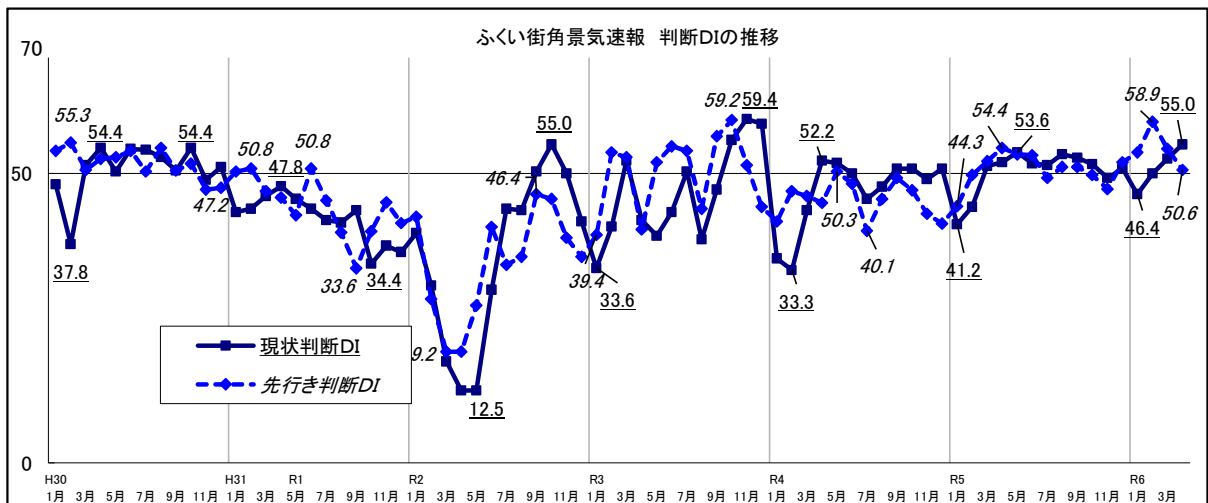
○雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○物価上昇で買い控えが進みそうである。(一般小売店)

○北陸新幹線県内開業に伴い対面型サービスを中心に持ち直しが続くと期待されるが、物価上昇や円安が個人消費や生産に与える影響に注視が必要。(銀行等金融関連)

○国内外合せて状況は不透明なところもあり、回復の兆しが見受けられない。(繊維関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 11	12	R6 1	2	3	4	(前月差)
合計		49.2	50.8	46.4	50.0	52.5	55.0	+2.5
家計動向関連		46.0	49.4	42.6	50.0	52.3	58.7	+6.4
小売		42.0	44.6	45.5	50.9	46.4	51.9	+5.5
飲食		70.0	55.0	25.0	45.0	62.5	66.7	+4.2
サービス		45.5	59.1	41.7	50.0	62.5	72.5	+10.0
企業動向関連		50.7	50.0	47.9	45.7	50.0	49.3	▲0.7
製造業		51.9	53.0	46.2	45.0	52.1	51.0	▲1.1
非製造業		47.2	41.7	52.8	47.5	45.0	45.0	+0.0
雇用関連		56.3	58.3	56.3	62.5	60.4	58.3	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	R5 11	12	R6 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		2.2%	5.6%	1.1%	1.1%	5.6%	11.1%	+5.5
やや良くなっている		18.7%	18.9%	19.8%	23.3%	26.7%	26.7%	+0.0
変わらない		53.8%	54.4%	50.5%	53.3%	42.2%	36.7%	▲5.5
やや悪くなっている		24.2%	15.6%	20.9%	18.9%	23.3%	22.2%	▲1.1
悪くなっている		1.1%	5.6%	7.7%	3.3%	2.2%	3.3%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 11	12	R6 1	2	3	4	(前月差)
合計		47.3	51.9	53.6	58.9	54.2	50.6	▲3.6
家計動向関連		47.2	53.4	57.4	62.2	55.7	51.2	▲4.5
小売		42.9	50.9	57.1	58.0	50.0	41.7	▲8.3
飲食		55.0	60.0	62.5	55.0	58.3	75.0	+16.7
サービス		54.5	56.8	56.3	77.5	70.0	62.5	▲7.5
企業動向関連		45.7	49.3	48.6	52.1	51.5	48.6	▲2.9
製造業		47.1	50.0	45.2	51.0	52.1	50.0	▲2.1
非製造業		41.7	47.2	58.3	55.0	50.0	45.0	▲5.0
雇用関連		52.1	54.2	54.2	66.7	56.3	54.2	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	R5 11	12	R6 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		2.2%	5.6%	6.6%	10.0%	6.7%	7.8%	+1.1
やや良くなる		19.8%	16.7%	26.4%	34.4%	30.0%	18.9%	▲11.1
変わらない		48.4%	60.0%	45.1%	41.1%	42.2%	48.9%	+6.7
やや悪くなる		24.2%	15.6%	18.7%	10.0%	15.6%	16.7%	+1.1
悪くなる		5.5%	2.2%	3.3%	4.4%	5.6%	7.8%	+2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	福井	商店街	新幹線開業や新しく再開発等々オープンし、人の流れが増加、売上が拡大している。
		奥越	飲食関連	新幹線開業で福井県のコマーシャルが多く、来客が増えた。
		福井	観光関係	新幹線開業に伴い人流が増えている。再開発、新幹線関連の工事関係者がこれまでの中心とみていたが、客層が大きく変わってきた。
②やや良くなっている	家計動向	福井	百貨店、SC等	新幹線開通の影響、駅前に活気がある。
		福井	スーパー	物価高の上昇で客単価が増加している。
		福井	コンビニエンスストア	能登半島地震の影響が薄れたと思われる。新幹線開通ご祝儀的に、県外客が増えている様子。
		嶺南	観光関係	北陸新幹線延伸と北陸応援割の効果により、良い状態で推移している。
	企業動向	丹南	伝統工芸関連	受注が多くなっている。
		福井	銀行等金融関連	北陸新幹線県内開業に伴い観光客が増加傾向、また復旧復興関連需要や旅行支援制度の効果もあり対面型サービスを中心に回復への動きがみられる。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	先月開業した北陸新幹線の効果もあって、市内主要施設の客数が2割ほど増えているなど、市内の観光産業中心に活性化している。
③変わらない	家計動向	坂井	一般小売店	価格高騰が続いているため。
		奥越	百貨店、SC等	若干数字的には悪くなっているが、特にこれといった変化はない。
		坂井	スーパー	客数傾向に変化が見られない。
		奥越	観光物産関係	新幹線開通を期待してお客さんが増えると思っている人が多いと思うが、大野では全然実感がない。
		福井	サービス業関連	車両(新車)生産の回復が遅れていて、未だ配車が滞っている。
	企業動向	坂井	繊維関連	良くなった部分もあるが、暖冬の影響もあり生産が好転していない。
		福井	一般機械関連	昨年までは暫く好調が継続していたが、輸出向けで欧州等多くの地域の景気減速と在庫調整による受注減少が続いている。
		丹南	電気機械関連	3ヶ月前に比べると、売上・受注は減少しているが、季節的、一時的な要因であるため。
	雇用	丹南	労働相談員	相談内容を聞いていると賃金に関する相談が非常に多い。
		福井	ジョブカフェ担当者	福井県内及びハローワーク福井管内の有効求人倍率は多少の変動はあるものの、ほぼ横ばいとなっている。北陸新幹線の福井開業の影響もあるのか、3か月前と比べると宿泊業、飲食サービス業の求人数は増加傾向にある。
④やや悪くなっている	家計動向	奥越	一般小売店	物価高により、全ての商品が値上がりしている。
		福井	百貨店、SC等	未だインポートブランド品中心に値上げが進んでおり、価格高騰で購入しづらくなっている。
		福井	百貨店、SC等	北陸新幹線福井駅開業や花見、各種イベントの開催などで福井駅に集客が集中している。県外客というより地元の方たちが駅前に集まっている。
		福井	飲食関連	新幹線開業、花見とあったが、駅前の人を片町に呼び込む事が出来ていなかった。
	企業動向	福井	繊維関連	受注量が減少している。
		福井	商社	仕入れ価格の高騰と各種経費が増えている一方、県外客の給油数量が減少している。
⑤悪くなっている	企業動向	嶺南	その他製造関連	公共工事が激減している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	嶺南	商店街	気候も良くなり、新幹線開業効果はしばらく続くものと思う。
		福井	飲食関連	数年は新幹線の特需を受けて良いと思うが、人手不足が急激に加速しており、事業を保てるかが不安。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	新幹線敦賀開業を契機に流入人口が増えるよう、イベントなどを実施して頑張りたい。
		福井	サービス業関連	車両の生産が徐々に向上していると予想される。
	企業動向	丹南	電気機械関連	中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行きの不透明感はあるものの、季節要因を除くと需要は緩やかに回復してきている。
		福井	銀行等金融関連	北陸新幹線県内開業に伴い対面型サービスを中心に持ち直しが続くと期待されるが、物価上昇や円安が個人消費や生産に与える影響に注視が必要。
		福井	建設・不動産関連	景況感が持続すると思われる。
③変わらない	家計動向	丹南	商店街	物価高が収まる兆しがなく、お客様の節約志向が感じられる。
		奥越	百貨店、SC等	今のところ思い当たる中で、悪くなる、良くなるといったニュースはない。
		坂井	スーパー	当社は新幹線の影響もないため、現状維持と思われる。
		嶺南	飲食関連	このまま何かの物価が上がる状況が続くと思われる。灯油やガソリンの価格補助がなくなったら、また景気にどのような影響が出てくるのか懸念している。
		嶺南	観光関係	北陸応援割の喧嘩も落ち着き、予約状況がインバウンドは好調に推移しているものの、国内旅行が弱含みである。次の割引などを考慮して出控えている気配がある。
	企業動向	坂井	繊維関連	国内外含めて状況は不透明なところもあり、回復の兆しが見受けられない。
		福井	一般機械関連	昨年までは暫く好調が継続していたが、輸出向けに欧州等多くの地域の景気減速と在庫調整による受注減少が暫く続く見通し。
		丹南	電気機械関連	売上などの予測に大きな変化が見込まれないため。
		福井	化学・プラスチック関連	物価高が続くため消費が進まない。
		福井	運輸関連	物量に回復の兆しが見えない。
	雇用	嶺南	労働相談員	現在の労働相談の件数は横ばいで推移しており、内容にしても劇的な変化があるとは考えにくいことから、今より良くも悪くもならないと感じる。
		福井	ジョブカフェ担当者	中心市街地に人が集まり消費が進み、宿泊業、飲食サービス業や小売業の求人は増加する可能性があるが、北陸新幹線の工事終了の影響など建設業の需要の伸び悩みや、物価上昇が雇用に与える影響も注意が必要である。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	原材料費の上昇や従業員(中でも熟練技術者)の確保などが、難しい問題となっている様子がうかがえる。
④やや悪くなる	家計動向	福井	一般小売店	仕入商品の値上げ、調達コストが上がっているため、売価が上がり売りづらい状態。
		嶺南	一般小売店	物価上昇で買い控えが進みそうである。
		福井	百貨店、SC等	高止まりしていた円安が更なる円安傾向へ、更なる物価高に繋がる恐れと、人手不足の影響も顕著になってきており店舗運営にも響いてくる恐れがある。
		丹南	百貨店、SC等	物価高、円安、ガソリン代や電気代の高騰等、消費マインドが冷え込む要素が多すぎて、消費活動が落ちていると感じる。
		坂井	観光物産関係	北陸新幹線の影響がいつまで続くかわからない。
⑤悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等	地震などの震災影響もあり、精神的に物の購入は控えている状況が強い。冠婚葬祭もコロナ収束後、規模は若干戻りつつあるものの、コロナ前に戻ることはなく、ギフトニーズは低下したままである。
	企業動向	福井	商社	円安とイラン問題による石油製品の高騰。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後 2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)